

舟橋聖一 生誕100周年記念特別展



期間 10月30日(土)～11月28日(日)
時間 午前9時～午後4時30分
(10月30日(土)は午前11時～)
会場 彦根城内 旧彦根市民ギャラリー

今年、彦根市の名誉市民であり、作家である故舟橋聖一氏の生誕100周年目にあたります。

これを記念して、彦根市では、同氏の功績や人物像を広く紹介する「舟橋聖一 生誕100周年記念特別展」を開催します。

この特別展では、遺族から寄贈を受けた、直筆の執筆原稿を始めとする、同氏のゆかりの品を展示します。

主な展示内容

舟橋文学 基礎の確立

～ 生誕から「悉皆屋康吉」「雪夫 人絵図」まで～

(1904～1951)

「花の素顔」出版記念会寄せ書き屏風

お宮参り衣裳

お食い初め食器

少年期自作回覧雑誌

卒業論文

谷崎潤一郎から贈られた「杏花遺愛 鹿革男帯」

「悉皆屋康吉」原稿・執筆資料

円熟味を見せる独自の世界

～ 夏子ものから～

「ある女の遠景」「好きな女の胸飾り」…

(1952～1976)

衣裳(谷崎潤一郎の遺言により、舟橋聖一に贈られた6代目菊五郎「船辨慶」静の衣裳)

文士劇に使用された遺品

(道具・三面鏡)

夏子シリーズ原稿

「海の百万石」取材ノート

三島由紀夫への手紙

舟橋聖一著作図書

▲「船辨慶」静の衣裳



▲「花の素顔」出版記念寄せ書き屏風

舟橋聖一が描く、直弼と彦根

～ 「花の生涯」～

取材ノート

原稿レプリカ

テレビ、映画、舞台などの資料

名誉市民称号贈呈書

素顔の舟橋聖一

～ 書齋「残月の間」と愛用品～

書齋「残月の間」再現

愛用品

問い合わせ先 市立図書館 ☎ 22064

9番、FAX ☎ 260300